

公表:令和 5年 3月 31日

事業所名 児童デイサービスジャンプレッツ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏 まえた改善内容又は改善 目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			活動によって、机などの配置を変更し、室内でも活動できるようにしています。	活動によっては使わない椅子や机などを整理整頓し、構造化を強化する。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			構造化をはっきりする、座る位置の工夫などで、少人数でも落ち着いた活動ができるようにしています。	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			室内に段差無く作られています。施設内の階段には手すりがあり、エレベーターもあります。	
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			クラス会議や、グループスーパービジョンにて振り返っています。	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者からの評価表を受け、業務改善をしていきます。	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			法人のホームページにて公表しています。	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			外部評価を行っています。よりよい業務改善につなげていきます。	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			職員年数、役職ごとの法人内研修に定期的に参加しています。	
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			本人の様子、保護者からの聞き取りからアセスメントをし、クラス会議で話し合った上で、支援計画を作成しています。	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			子どもの現状と課題に合わせて、コモンセンスペアレンティングのプログラムを使っています。	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			クラス会議や、グループスーパービジョン内で、活動内容の立案を行っています。	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			始めと終わりを同じにするなど、意図的に固定している部分はありますが、天気や子ども達の状態に合わせて活動を変化させています。	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休暇など、子どもの利用状況に合わせて、活動を行っていました。	

	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			リーダー・サブ・アシストの役割を確認し支援を行いました。	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			職員間で振り返りを行い、より良くするために気付いたことなどを共有した。	些細なこともスタッフ間で共有できるようにし、事業所内のコミュニケーションを円滑にするよう努めています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日々の記録を作成し、改善点などは翌日の支援前に話し合った。	日々の記録を大切に、より良い支援になるようにします。
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的モニタリングを行い、支援計画の見直しを行い、見直しの必要性を判断しました。	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			全職員、ガイドラインの総則に従った支援を子どもに合わせて行っています。	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者が参加しました。	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			学校支援の職員と連携し、予定変更などがあつた際は、すぐに対応しました。	引き続き、各学校との連携を行っていきます。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			現在、医療的ケア児の受け入れは無い、利用がある場合は、体制を整えます。	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			以前に利用していた事業所との情報共有や連携を行うよう努めています。	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			法人内の生活介護事業所等へは、支援計画などを用いて引継ぎを行っています。	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			法人内の児童発達支援センターと連携し、助言や研修を受けた。	これからも引き続き、児童発達支援センターと連携し、助言や研修を受けます。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○			公園などで一緒に遊ぶ機会がありました。	
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○				
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			お迎え時や、電話連絡で保護者との連絡を取るよう努めています。	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			月一度のグループカウンセリングに参加し、子どもとどう関わっていくかなど、ペアレントトレーニングを行っています。	積極的に保護者の参加を促していきます。

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に丁寧に説明をしました。	不明点があれば、随時説明をしていけるようにします。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			子育てに対する悩みや相談を聴き、必要な助言や支援を行うようにした。	今後も、保護者とのコミュニケーションを大切に、相談しやすい人間関係を作っていけるように努めます。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			フリースクールの活動、グループカウンセリング等へ参加し、保護者同士が連携できるように心がけています。	
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				苦情があった際には、速やかに対応します。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月、クラス便りを作成し、活動概要や行事予定等を、子どもや保護者に対して発信した。	
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報、鍵付き書庫に保管し、十分に注意し管理しています。	
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			子どもや家族との意思疎通を図るよう工夫し、情報伝達に配慮しています。	受け取る人それぞれに合わせて伝え方を工夫していきます。
非常時等の対応	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			コロナ禍のため、バザーは行いませんでした。地域の方に進んで挨拶をしたりするなど、地域の方との交流を心がけています。	
	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			各マニュアルを作成し、事業所に掲示しています。	
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			毎月避難訓練を実施し、年1回の近隣の避難所まで実際に避難する訓練を行っています。	
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			アンガーマネジメントの研修を実施し、助けを求め・入る練習を週に一度行っています。	
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			全員の計画に記載し、保護者に事前に説明と同意をもらっています。	
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			医師の診断書に基づく対応をしています。	
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット事例は法人内で共有しており、法人内でリスクマネジメント委員会を開催しており、事例を検討し安全に配慮するように努めています。	

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。